

種市地区生活支援コーディネーター発行

支え合い 地域づくり通信



令和4年1月発行

第4号

NPO法人エンパワメント輝き

鹿糠地区

助け合い体験ゲーム開催！

12月1日、鹿糠地区のふれあいサロンで、「助け合い体験ゲーム」を行いました。身近な困り事の書いてあるカードを使い、グループ内で「助けてほしい！」と交渉し、助けてあげる人とのマッチングを体験するゲームを楽しみました。

助けられたり 助けたり



日頃から昔ながらの付き合いを大切に、散歩しながら隣近所の見守り、声掛けなどを行っているそうです。今後は除雪や買い物、通院などが不安という声がありました。ゲームを通し、お互いの事や気持ちを知ることが出来て良かったという感想ができました。助けてもらえることで、自分も助けてあげたいというお互いさまの気持ちが生まれるのです。

男性一人暮らしの
食事が心配だな

助けてもらえるって嬉しいねえ！



握手のところをエアータッチで行いました(^_^)

平内地区 DVD鑑賞！

11月11日、平内コスモス（ふれあいサロン）で、「介護予防」「生活支援」に関するDVDアニメを上映しました。

参加者の声

Aさん：昔はとなり近所のつきあいがよくあったが、今はつきあいが少ないと思う。

Bさん：バスの本数が少ない。

Cさん：面倒みてくれる人がいるので助かっている。（ゴミ出し、分別など）

☆ 介護予防は、人との関わりを持ち「自分自身楽しむ事」が大切。

☆ 生活支援は、「お互いさま」の気持ちをもって支え合う事が大事。

助け合いは、住民同士の関係のつながりの中から育まれるものです。



DVD鑑賞を希望する団体を受付けておりますので、ぜひご連絡ください。自分が暮らす地域について、「あったらいいな」を皆さんと一緒に考えて、つくみましょう。



趣味や健康づくり活動

『洋野町民謡保存会』

11月21日、洋野町民謡保存会の活動を見学してきました。普段は10人前後で活動をしています。



民謡は、地方独自の生活様式や伝統を表現したものです。民謡を唄う人も、聴く人も**元気になれる**のが民謡の魅力です。

生演奏で唄えるのがいい！

カラオケは音楽に合わせて唄わないとダメだが、三味線は唄う人に合わせてくれるのがいい！

民謡は、三味線と共に太鼓の音が大事！

活動の様子

ハー—



活動日時／毎月第1、第3日曜日午後2時～5時ごろまで
活動場所／二区地区センター
代表者／相模不二雄さん
事務局／船渡勲さん … ☎ 65-2526 携帯 090-6253-2526

編集後記

民謡は古来から受け継がれてきた歴史あるものです。これからも、民謡のすばらしさを歌い継いでいくためにも、興味のある方はぜひ見学してください！生の唄声と演奏を体感してきてほしいと思います(˘˘)

☆掲載を希望する活動団体を受け付けておりますのでご連絡ください。

新しい年を迎え、気が引き締まります。コロナの収束にはまだ時間がかかりそうですが、以前の日常生活が戻ってくることを願い、一人ひとりができる感染予防対策を行って元気に過ごしましょう。

高屋敷

本格的に雪の季節ですね。家の周りなどを地域の同士で助け合って除雪している地域もあります。声かけや見守りなど、普段皆さんが何気なく行っている助け合いの活動もありそうです。ぜひ教えてほしいです。

松田



NPO 法人エンパワメント輝き 担当 生活支援コーディネーター 高屋敷・松田
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市 23-27-6
TEL.FAX : 0194-66-8321 E-mail : e-kagayaki@gm.tp1.jp